

## 【表紙】

|            |   |
|------------|---|
| 【提出書類】     | 四半期報告書  |
| 【根拠条文】     | 金融商品取引法第24条の4の7第1項  |
| 【提出先】      | 関東財務局長  |
| 【提出日】      | 平成26年2月12日  |
| 【四半期会計期間】  | 第164期第3四半期（自平成25年10月1日至平成25年12月31日）   |
| 【会社名】      | 株式会社カナデン  |
| 【英訳名】      | KANADEN CORPORATION   |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 宮森 学  |
| 【本店の所在の場所】 | 東京都港区新橋四丁目22番4号   |
| 【電話番号】     | 東京03(3433)1211（代表）  |
| 【事務連絡者氏名】  | 取締役経理財務室長 島本 和徳   |
| 【最寄りの連絡場所】 | 東京都港区新橋四丁目22番4号   |
| 【電話番号】     | 東京03(3433)1231（代表）  |
| 【事務連絡者氏名】  | 取締役経理財務室長 島本 和徳   |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所<br>（東京都中央区日本橋兜町2番1号）<br>株式会社カナデン関西支社<br>（大阪市中央区松屋町7番7号）<br>株式会社カナデン九州支店<br>（北九州市小倉北区菜園場一丁目3番26号）<br>株式会社カナデン中部支店<br>（名古屋市中村区名駅南一丁目19番1号）<br>株式会社カナデン東北支店<br>（仙台市青葉区片平一丁目2番35号）<br>株式会社カナデン神奈川支店<br>（横浜市中区太田町四丁目47番地（コーワ太田町ビル））<br>株式会社カナデン北関東支店<br>（さいたま市大宮区桜木町一丁目10番地16号<br>（シーノ大宮ノースウイング））<br>（注） 印は金融商品取引法の縦覧場所ではありませんが、投資家の便宜のため縦覧に供しております。 |

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

| 回次                              | 第163期<br>第3四半期連結<br>累計期間           | 第164期<br>第3四半期連結<br>累計期間           | 第163期                             |
|---------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|
| 会計期間                            | 自平成24年<br>4月1日<br>至平成24年<br>12月31日 | 自平成25年<br>4月1日<br>至平成25年<br>12月31日 | 自平成24年<br>4月1日<br>至平成25年<br>3月31日 |
| 売上高(百万円)                        | 72,256                             | 78,294                             | 109,462                           |
| 経常利益(百万円)                       | 1,323                              | 1,762                              | 2,957                             |
| 四半期(当期)純利益(百万円)                 | 716                                | 1,147                              | 1,933                             |
| 四半期包括利益又は包括利益<br>(百万円)          | 943                                | 2,043                              | 2,803                             |
| 純資産額(百万円)                       | 34,037                             | 37,345                             | 35,897                            |
| 総資産額(百万円)                       | 62,359                             | 69,078                             | 71,473                            |
| 1株当たり四半期(当期)純利益金額<br>(円)        | 20.79                              | 33.30                              | 56.09                             |
| 潜在株式調整後1株当たり四半期(当<br>期)純利益金額(円) | -                                  | -                                  |                                   |
| 自己資本比率(%)                       | 54.5                               | 54.0                               | 50.2                              |

| 回次               | 第163期<br>第3四半期連結<br>会計期間            | 第164期<br>第3四半期連結<br>会計期間            |
|------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 会計期間             | 自平成24年<br>10月1日<br>至平成24年<br>12月31日 | 自平成25年<br>10月1日<br>至平成25年<br>12月31日 |
| 1株当たり四半期純利益金額(円) | 5.65                                | 12.12                               |

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### 2【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

### 2【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

#### (1) 業績の状況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、経済政策や金融政策を背景に、円高修正、株高が進行し、企業収益の改善や個人消費に回復の兆しが現れ、緩やかな回復基調となりましたが、消費増税の決定や、中国をはじめとする新興国経済の減速等、依然として先行きは不透明な状況で推移しました。

当社グループが関連する業界におきましては、エネルギー、省エネ需要は引き続き堅調であり、一部の製造業では設備投資が回復し、停滞していた更新需要にも動きがみられるようになる等、事業環境は改善の兆しが出てきております。

このような状況下、当社グループは中期経営計画(CI・P-3)の中間年度として、今後も成長が見込まれる環境・エネルギー関連分野に注力し、基幹ビジネスの進化、ニュービジネスの創出に取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間における売上高につきましては78,294百万円(前年同期比8.4%増)、経常利益につきましては1,762百万円(前年同期比439百万円増)、四半期純利益につきましては1,147百万円(前年同期比431百万円増)と増収・増益となりました。

#### セグメント別の営業の概況

(単位：百万円)

|           |      | 前第3四半期連結<br>累計期間 | 当第3四半期連結<br>累計期間 | 増減率   |
|-----------|------|------------------|------------------|-------|
|           |      |                  |                  | 増減額   |
| 情通・デバイス事業 | 売上高  | 18,176           | 20,189           | 11.1% |
|           | 経常利益 | 232              | 521              | 289   |
| FAシステム事業  | 売上高  | 26,477           | 26,477           | 0.0%  |
|           | 経常利益 | 754              | 879              | 124   |
| ビル設備事業    | 売上高  | 9,468            | 10,228           | 8.0%  |
|           | 経常利益 | 214              | 143              | 70    |
| インフラ事業    | 売上高  | 18,133           | 21,398           | 18.0% |
|           | 経常利益 | 53               | 97               | 44    |

#### 情通・デバイス事業

情報通信分野では、画像映像システムがセキュリティに関する需要が持ち直し回復傾向となりました。

医療ビジネス分野では、電子医療装置が堅調に推移しました。

半導体・デバイス分野では、産業用パワーデバイスはアジア市場での生産調整を受けましたが前年並みで推移し、ハードディスクドライブ用のIC、メモリは堅調に推移しました。

その結果、当該事業は増収・増益となりました。

#### FAシステム事業

FA分野では、主力のコントローラー・駆動制御機器が、半導体製造装置メーカーや食品関連の機械装置メーカーの需要に回復傾向が見られました。

産業メカトロニクス分野は、国内の設備投資案件が伸び悩み苦戦しました。またプラント設備においては大型案件が無く減少しました。

その結果、当該事業の売上高は前年並みとなりましたが、経常利益はFA分野に回復傾向が見られたことにより増益となりました。

#### ビル設備事業

設備分野では、無停電電源装置や受変電設備は金融や通信・情報業界等の新設案件が増加し好調に推移しましたが、昇降機は首都圏を中心に新規案件の増加はあるものの工期遅れ等があり苦戦しました。

空調冷熱分野では、空調機器が省エネ・節電を目的としたリプレース需要は前年並みで推移しましたが、価格競争の激化により利益確保に苦戦しました。

その結果、当該事業は増収・減益となりました。

#### インフラ事業

交通分野では、受変電設備は大型案件が無く減少しましたが、列車無線や車両用電機品の需要が回復し好調に推移しました。エネルギー関連ビジネスにおいては太陽光発電システムが旺盛な設備投資を背景に好調に推移しました。

その結果、当該事業は増収・増益となりました。

#### (2) 財政状態の分析

当第3半期連結会計期間末における総資産は、69,078百万円（前連結会計年度末比2,395百万円減）となりました。

流動資産は、57,984百万円（前連結会計年度末比2,669百万円減）となりました。これは、前連結会計年度末と比較して、現金及び預金が832百万円減少、受取手形及び売掛金が5,862百万円減少、有価証券が3,000百万円増加、商品及び製品が1,702百万円増加したことが主要な要因であります。

固定資産は、11,093百万円（前連結会計年度末比274百万円増）となりました。これは、前連結会計年度末と比較して、無形固定資産が95百万円減少、繰延税金資産が145百万円減少する一方で、投資有価証券が532百万円増加したことが主要な要因であります。

一方、流動負債は、29,303百万円（前連結会計年度末比4,133百万円減）となりました。これは、前連結会計年度末と比較して、支払手形及び買掛金が3,900百万円減少、賞与引当金が549百万円減少、未払法人税等が488百万円減少、前受金が1,067百万円増加したことが主要な要因であります。

固定負債は、2,429百万円（前連結会計年度末比289百万円増）となりました。

純資産は、37,345百万円（前連結会計年度末比1,448百万円増）となりました。これは、前連結会計年度末と比較して、四半期純利益を1,147百万円計上、その他有価証券評価差額金が784百万円増加、為替換算調整勘定が112百万円増加した一方、配当金の支払により586百万円減少したことが主要な要因であります。

その結果、当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は54.0%、1株当たり純資産額は1,082円57銭となりました。

#### (3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

#### (4) 研究開発活動

該当事項はありません。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

| 種類   | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 90,000,000  |
| 計    | 90,000,000  |

###### 【発行済株式】

| 種類   | 第3四半期会計期間末現在発行数(株)<br>(平成25年12月31日) | 提出日現在発行数(株)<br>(平成26年2月12日) | 上場金融商品取引所名又は登録認可金融商品取引業協会名 | 内容              |
|------|-------------------------------------|-----------------------------|----------------------------|-----------------|
| 普通株式 | 34,907,025                          | 34,907,025                  | 東京証券取引所<br>(市場第一部)         | 単元株式数<br>1,000株 |
| 計    | 34,907,025                          | 34,907,025                  |                            |                 |

##### (2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日                        | 発行済株式<br>総数増減数<br>(株) | 発行済株式<br>総数残高<br>(株) | 資本金増減額<br>(百万円) | 資本金残高<br>(百万円) | 資本準備金<br>増減額<br>(百万円) | 資本準備金<br>残高<br>(百万円) |
|----------------------------|-----------------------|----------------------|-----------------|----------------|-----------------------|----------------------|
| 平成25年10月1日～<br>平成25年12月31日 |                       | 34,907,025           |                 | 5,576          |                       | 5,359                |

##### (6)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

##### (7)【議決権の状況】

###### 【発行済株式】

(平成25年12月31日現在)

| 区分             | 株式数(株)                   | 議決権の数(個) | 内容 |
|----------------|--------------------------|----------|----|
| 無議決権株式         |                          |          |    |
| 議決権制限株式(自己株式等) |                          |          |    |
| 議決権制限株式(その他)   |                          |          |    |
| 完全議決権株式(自己株式等) | (自己保有株式)<br>普通株式 445,000 |          |    |
| 完全議決権株式(その他)   | 普通株式 34,070,000          | 34,070   |    |
| 単元未満株式         | 普通株式 392,025             |          |    |
| 発行済株式総数        | 34,907,025               |          |    |
| 総株主の議決権        |                          | 34,070   |    |

(注) 1 「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式602株が含まれております。

【自己株式等】

(平成25年12月31日現在)

| 所有者の氏名<br>又は名称    | 所有者の住所            | 自己名義<br>所有株式数<br>(株) | 他人名義<br>所有株式数<br>(株) | 所有株式数<br>の合計<br>(株) | 発行済株式総数<br>に対する所有<br>株式数の割合(%) |
|-------------------|-------------------|----------------------|----------------------|---------------------|--------------------------------|
| (自己保有株式)<br>株カナデン | 東京都港区新橋<br>4 22 4 | 445,000              | -                    | 445,000             | 1.27                           |
| 計                 |                   | 445,000              | -                    | 445,000             | 1.27                           |

## 2【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書の提出日後、当四半期累計期間において、役員の異動はありません。



## 第4【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間（平成25年10月1日から平成25年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表について有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】  
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

|             | 前連結会計年度<br>(平成25年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(平成25年12月31日) |
|-------------|-------------------------|-------------------------------|
| <b>資産の部</b> |                         |                               |
| 流動資産        |                         |                               |
| 現金及び預金      | 4,719                   | 3,887                         |
| 受取手形及び売掛金   | <sup>1, 2</sup> 32,288  | <sup>1, 2</sup> 26,426        |
| 有価証券        | 17,795                  | 20,796                        |
| 商品及び製品      | 3,219                   | 4,921                         |
| 原材料及び貯蔵品    | 2                       | 1                             |
| 繰延税金資産      | 719                     | 469                           |
| その他         | 1,936                   | 1,503                         |
| 貸倒引当金       | 27                      | 22                            |
| 流動資産合計      | 60,654                  | 57,984                        |
| 固定資産        |                         |                               |
| 有形固定資産      | 4,153                   | 4,140                         |
| 無形固定資産      | 373                     | 277                           |
| 投資その他の資産    |                         |                               |
| その他         | 6,357                   | 6,739                         |
| 貸倒引当金       | 64                      | 64                            |
| 投資その他の資産合計  | 6,292                   | 6,675                         |
| 固定資産合計      | 10,819                  | 11,093                        |
| 資産合計        | 71,473                  | 69,078                        |

(単位：百万円)

|               | 前連結会計年度<br>(平成25年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(平成25年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| <b>負債の部</b>   |                         |                               |
| 流動負債          |                         |                               |
| 支払手形及び買掛金     | <sup>2</sup> 29,001     | <sup>2</sup> 25,100           |
| 未払法人税等        | 746                     | 257                           |
| 引当金           | 1,333                   | 693                           |
| その他           | 2,356                   | 3,251                         |
| 流動負債合計        | 33,436                  | 29,303                        |
| 固定負債          |                         |                               |
| 退職給付引当金       | 946                     | 1,024                         |
| その他           | 1,193                   | 1,404                         |
| 固定負債合計        | 2,139                   | 2,429                         |
| 負債合計          | 35,576                  | 31,732                        |
| <b>純資産の部</b>  |                         |                               |
| 株主資本          |                         |                               |
| 資本金           | 5,576                   | 5,576                         |
| 資本剰余金         | 5,362                   | 5,362                         |
| 利益剰余金         | 23,457                  | 24,019                        |
| 自己株式          | 232                     | 241                           |
| 株主資本合計        | 34,163                  | 34,716                        |
| その他の包括利益累計額   |                         |                               |
| その他有価証券評価差額金  | 462                     | 1,247                         |
| 土地再評価差額金      | 1,412                   | 1,412                         |
| 為替換算調整勘定      | 182                     | 69                            |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,692                   | 2,590                         |
| 少数株主持分        | 41                      | 38                            |
| 純資産合計         | 35,897                  | 37,345                        |
| 負債純資産合計       | 71,473                  | 69,078                        |

( 2 ) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

( 単位：百万円 )

|                 | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 平成24年4月1日<br>至 平成24年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 平成25年4月1日<br>至 平成25年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高             | 72,256   | 78,294   |
| 売上原価            | 62,981   | 68,558   |
| 売上総利益           | 9,274  | 9,735  |
| 販売費及び一般管理費      | 8,010  | 8,068  |
| 営業利益            | 1,264  | 1,666  |
| 営業外収益           |  |  |
| 受取利息            | 27   | 24   |
| 受取配当金           | 80   | 107  |
| 仕入割引            | 18   | 18   |
| 為替差益            | -  | 5  |
| その他             | 61   | 38   |
| 営業外収益合計         | 187  | 194  |
| 営業外費用           |  |  |
| 支払利息            | 5  | 6  |
| 売上割引            | 48   | 47   |
| 手形売却損           | 9  | 9  |
| 債権売却損           | 19   | 18   |
| 為替差損            | 11   | -  |
| その他             | 32   | 16   |
| 営業外費用合計         | 127  | 98   |
| 経常利益            | 1,323  | 1,762  |
| 特別利益            |  |  |
| 投資有価証券売却益       | -  | 190  |
| 特別利益合計          | -  | 190  |
| 特別損失            |  |  |
| 固定資産除却損         | 8  | 2  |
| 減損損失            | 26   | -  |
| 投資有価証券評価損       | 56   | -  |
| 特別損失合計          | 91   | 2  |
| 税金等調整前四半期純利益    | 1,232  | 1,951  |
| 法人税、住民税及び事業税    | 323  | 584  |
| 法人税等調整額         | 197  | 221  |
| 法人税等合計          | 521  | 805  |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 710  | 1,145  |
| 少数株主損失( )       | 5  | 2  |
| 四半期純利益          | 716  | 1,147  |

【四半期連結包括利益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

|                 | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 平成24年4月1日<br>至 平成24年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 平成25年4月1日<br>至 平成25年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 710  | 1,145  |
| その他の包括利益        |  |  |
| その他有価証券評価差額金    | 231  | 784  |
| 為替換算調整勘定        | 0  | 112  |
| その他の包括利益合計      | 232  | 897  |
| 四半期包括利益         | 943  | 2,043  |
| (内訳)            |  |  |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 948  | 2,045  |
| 少数株主に係る四半期包括利益  | 5  | 2  |

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

1 受取手形割引高

|         | 前連結会計年度<br>(平成25年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(平成25年12月31日) |
|---------|-------------------------|-------------------------------|
| 受取手形割引高 | 999百万円                  | 1,049百万円                      |

2 四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、当四半期連結会計期間末日が金融機関の休日でしたが、満期日に決済が行われたものとして処理しております。当四半期連結会計期間末日満期手形の金額は、次のとおりであります。

|      | 前連結会計年度<br>(平成25年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(平成25年12月31日) |
|------|-------------------------|-------------------------------|
| 受取手形 | 447百万円                  | 234百万円                        |
| 割引手形 | 225百万円                  | 172百万円                        |
| 支払手形 | 163百万円                  | 139百万円                        |

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

|       | 前第3四半期連結累計期間<br>(自平成24年4月1日<br>至平成24年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自平成25年4月1日<br>至平成25年12月31日) |
|-------|--|--|
| 減価償却費 | 283百万円                                       | 253百万円                                       |

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

配当金支払額

| (決議)                | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(百万円) | 1株当たり<br>配当額<br>(円) | 基準日        | 効力発生日       | 配当の原資 |
|---------------------|-------|-----------------|---------------------|------------|-------------|-------|
| 平成24年5月14日<br>取締役会  | 普通株式  | 293             | 8.5                 | 平成24年3月31日 | 平成24年6月11日  | 利益剰余金 |
| 平成24年10月30日<br>取締役会 | 普通株式  | 293             | 8.5                 | 平成24年9月30日 | 平成24年11月29日 | 利益剰余金 |

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)

配当金支払額

| (決議)                | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(百万円) | 1株当たり<br>配当額<br>(円) | 基準日        | 効力発生日       | 配当の原資 |
|---------------------|-------|-----------------|---------------------|------------|-------------|-------|
| 平成25年5月14日<br>取締役会  | 普通株式  | 293             | 8.5                 | 平成25年3月31日 | 平成25年6月7日   | 利益剰余金 |
| 平成25年10月29日<br>取締役会 | 普通株式  | 292             | 8.5                 | 平成25年9月30日 | 平成25年11月28日 | 利益剰余金 |

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

|                       | 報告セグメント       |          |        |        |        |
|-----------------------|---------------|----------|--------|--------|--------|
|                       | 情通・<br>デバイス事業 | FAシステム事業 | ビル設備事業 | インフラ事業 | 計      |
| 売上高                   |               |          |        |        |        |
| 外部顧客への売上高             | 18,176        | 26,477   | 9,468  | 18,133 | 72,256 |
| セグメント間の内部<br>売上高又は振替高 | 79            | 124      | 60     | 0      | 264    |
| 計                     | 18,256        | 26,602   | 9,528  | 18,133 | 72,521 |
| セグメント利益               | 232           | 754      | 214    | 53     | 1,253  |

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

| 利益              | 金額    |
|-----------------|-------|
| 報告セグメント計        | 1,253 |
| (注) 全社費用        | 69    |
| 四半期連結損益計算書の経常利益 | 1,323 |

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び営業外損益であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

|                       | 報告セグメント       |          |        |        |        |
|-----------------------|---------------|----------|--------|--------|--------|
|                       | 情通・<br>デバイス事業 | FAシステム事業 | ビル設備事業 | インフラ事業 | 計      |
| 売上高                   |               |          |        |        |        |
| 外部顧客への売上高             | 20,189        | 26,477   | 10,228 | 21,398 | 78,294 |
| セグメント間の内部<br>売上高又は振替高 | 62            | 143      | 54     | 10     | 269    |
| 計                     | 20,251        | 26,620   | 10,283 | 21,408 | 78,563 |
| セグメント利益               | 521           | 879      | 143    | 97     | 1,642  |

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

| 利益              | 金額    |
|-----------------|-------|
| 報告セグメント計        | 1,642 |
| 全社費用（注）         | 120   |
| 四半期連結損益計算書の経常利益 | 1,762 |

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び営業外損益であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。



(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

|                      | 前第3四半期連結累計期間<br>(自平成24年4月1日<br>至平成24年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自平成25年4月1日<br>至平成25年12月31日) |
|----------------------|--|--|
| 1株当たり四半期純利益金額        | 20円79銭                                       | 33円30銭                                       |
| (算定上の基礎)             |  |  |
| 四半期純利益金額(百万円)        | 716  | 1,147  |
| 普通株主に帰属しない金額(百万円)    | -  | -  |
| 普通株式に係る四半期純利益金額(百万円) | 716  | 1,147  |
| 普通株式の期中平均株式数(千株)     | 34,477                                       | 34,469                                       |

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

平成25年10月29日開催の取締役会において第164期(自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)の中間配当につき、次のとおり決議しました。

| 配当金の総額 | 1株当たりの配当金 | 支払請求の効力発生日及び<br>支払開始日 | 摘要  |
|--------|-----------|-----------------------|---|
| 292百万円 | 8.5円      | 平成25年11月28日           | 当社定款第43条に基づき平成25年9月30日最終の株主名簿に記載された株主または登録株式質権者に対し、配当金を支払う。 |

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成26年2月10日

株式会社カナデン

取締役会 御中

### 有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 鈴木 欽哉

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 森谷 和正

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社カナデンの平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（平成25年10月1日から平成25年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

#### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

#### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

#### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社カナデン及び連結子会社の平成25年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBR Lデータ自体は含まれていません。